

**第74回国民体育大会
茨城県準備委員会**

第3回常任委員会



**平成25年7月2日（火）
水戸プラザホテル
2階（プラザボールルーム）**

第74回国民体育大会茨城県準備委員会 第3回常任委員会資料目次

1	次 第	・・・ P	1
2	報告事項		
・	報告事項 1	第74回国民体育大会茨城県準備委員会副会長及び常任委員の変更	・・・ P 3
・	報告事項 2	第74回国民体育大会 愛称・スローガン募集要項	・・・ P 4
・	報告事項 3	第74回国民体育大会茨城県準備委員会専門委員	・・・ P 8
3	審議事項		
・	第1号議案	第74回国民体育大会開閉会式会場(案)	・・・ P 9
・	第2号議案	第74回国民体育大会会場地市町村第二次選定(案)	・・・ P 10
・	第3号議案	第74回国民体育大会広報基本方針(案)	・・・ P 12
・	第4号議案	第74回国民体育大会広報基本計画(案)	・・・ P 13
4	参考資料		
・	第74回国民体育大会茨城県準備委員会常任委員会名簿	・・・ P	15

第74回国民体育大会茨城県準備委員会 第3回常任委員会次第

日時 平成25年7月2日(火)

13:45～14:00

場所 水戸プラザホテル プラザボールルーム

1 開 会

- ・あいさつ

2 報告事項

- ・報告事項1 第74回国民体育大会茨城県準備委員会副会長及び常任委員の変更
- ・報告事項2 第74回国民体育大会 愛称・スローガン募集要項
- ・報告事項3 茨城県準備委員会専門委員会

3 審議事項

- ・第1号議案 第74回国民体育大会開閉会式会場(案)
- ・第2号議案 第74回国民体育大会会場地市町村第二次選定(案)
- ・第3号議案 第74回国民体育大会広報基本方針(案)
- ・第4号議案 第74回国民体育大会広報基本計画(案)

4 閉 会

報 告 事 項

第74回国民体育大会茨城県準備委員会副会長及び常任委員の変更

平成25年2月13日から平成25年7月2日までの間における副会長及び常任委員の変更については、下記のとおりである。

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第9項により準用する第8条第3項の規定により報告する。

副会長

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県町村会長	小谷 隆亮	野高 貴雄	平成25年6月17日

常任委員

機関・団体名および役職	新任者	旧任者	変更年月日
茨城県理事兼政策審議監	野口 通	小松原 仁	平成25年4月1日
茨城県理事兼知事公室長	小野 嘉久	野口 通	平成25年4月1日
茨城県総務部理事兼地域支援局長	今橋 裕磨	小林 彰	平成25年4月1日
茨城県企画部長	小松原 仁	榊 真一	平成25年4月1日
茨城県土木部長	立藏 義明	小野寺 誠一	平成25年4月1日
茨城県市議会議長会会長	田口 文明	渡辺 政明	平成25年6月10日
茨城県中学校体育連盟会長	相吉 新一	郡司 有蔵	平成25年5月17日
茨城県学校長会会長	吉澤 一喜	東小川 昌夫	平成25年4月1日
茨城県高等学校長協会協会長	原 篤範	早川 源一	平成25年4月1日
茨城県私学協会会長	大窪 範光	廣瀬 和喜	平成25年4月1日
一般社団法人茨城県バス協会会長	米川 公誠	須田 哲雄	平成25年6月14日
一般社団法人茨城県医師会会長	小松 満	齋藤 浩	平成25年6月21日

第74回国民体育大会 愛称・スローガン募集要項

広報・県民運動専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

1 趣旨

平成31年（2019年）の第74回国民体育大会（茨城国体）の開催に向けて、県民に勇気と感動を与え、子どもたちに夢と希望をもたらす大会としていくことを象徴し、県民総参加の機運を盛り上げ、広く県民に愛されるとともに、「いばらきの魅力」を全国に発信できるような「愛称」と「スローガン」を募集します。

2 募集作品

(1) 愛称

茨城国体を、親しみを込めて呼ぶ名前、呼び名。

- 茨城の歴史、風土、文化等から連想される「茨城らしさ」があふれ、「第74回国民体育大会開催基本方針」（以下「開催基本方針」という）に沿った内容であること。
- 「茨城〇〇国体」、「〇〇いばらき国体」のように、「茨城（いばらき・イバラキ・IBARAKIも可）」と「国体」の文字を必ず入れてください。

(2) スローガン

茨城国体の趣旨や目的を印象付ける言葉・キャッチコピー。

- 選手、スタッフ、応援者など、この大会を取り巻くすべての人が想いを共有できるようなメッセージで、開催基本方針に沿った内容であること。

<第74回国民体育大会開催基本方針（抜粋）>

○ 実施目標

(1) 「いばらきの魅力」を発信する国体

全県民が総力をあげて、郷土を代表する競技者を応援するとともに、積極的にボランティアとして大会に参画するなど、大会の成功に向けて一人一人が活躍する手づくりの国体を目指す。

(2) 茨城の特色を生かし、創意工夫を凝らした国体

競技会場は、県内の既存施設を有効に活用し、広く県内各地で開催することで、住民の参加と連携を深め、簡素化を図りながらも様々な視点から創意工夫を凝らし、

大会の運営に万全を期する。

(3) 人情味あふれるおもてなしで創る国体

来県者を温かく迎え、交流の輪を広げるとともに、地域の特色を活かした観光・歴史・文化的事業の推進を図りながら地域の絆を深め、民泊等も視野に入れた心のこもったおもてなしに努める。

(4) 更なるスポーツの推進を図る国体

天皇杯・皇后杯獲得を目指して競技力の向上を図りながら、国体を一過性のスポーツイベントとして終わらせることなく、開催される競技が地域に普及し、継続したスポーツの推進につながるよう工夫する。

3 応募資格

制限はありません。

4 募集期間

平成25年9月2日（月）～10月31日（木）（当日消印有効）

5 応募方法

(1) 募集チラシについているはがき、郵便はがき、FAX、インターネット（パソコン）のいずれかの方法で応募してください（インターネットをご利用の方は、茨城県庁ホームページ内の国体推進課（第74回国民体育大会茨城県準備委員会事務局）のホームページから応募できます。ただし、電子メールによる応募は受け付けません。）。

(2) 応募1件につき「愛称」、「スローガン」各1点を明記し、それぞれに簡単な説明を付け加えてください。

なお、「愛称」、「スローガン」のいずれか1点の応募も可能です。

(3) 応募者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、職業（学校名、学年）を記入してください。

(4) 作品は、自作で未発表のものに限ります。

(5) 1人何点でも応募できます。ただし、1回の応募につき各1点の応募とし、それぞれ異なる作品に限ります。

(6) 作品提出に係る費用は、応募者の負担となります。郵便による場合、切手のないもの等は受付いたしません。

6 審査及び決定等

第74回国民体育大会茨城県準備委員会において審査し、入賞作品を決定します。

なお、複数の方から応募があった作品が入賞した場合は、抽選で入賞者を1名決定します。

7 発表及び表彰

入賞作品の発表は平成26年1月頃を予定しています。

また、表彰については、別途入賞者に通知します。

8 賞及び賞金

応募作品の中から、愛称・スローガンそれぞれ次のとおり最優秀賞及び優秀賞を選定し、賞状及び賞金を授与します。

なお、入賞者が中学生以下の場合には、賞金相当額の図書カードとなります。

(1) 愛称

最優秀賞 1点 5万円

優秀賞 3点 1万円

(2) スローガン

最優秀賞 1点 5万円

優秀賞 3点 1万円

※ 複数の方から応募があった作品が入賞した場合は、抽選により受賞者を決定します。

9 その他

(1) 最優秀作品は、第74回国民体育大会の「愛称」、「スローガン」として採用し、大会の広報活動等に広く使用します。

(2) 入賞作品の著作権、商標権その他一切の権利は、第74回国民体育大会茨城県準備委員会又は茨城県に帰属します。

(3) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。

(4) 応募作品は返却しません。

(5) 応募作品は、補作（加筆・修正）を行った上で、入賞作品とする場合があります。

(6) 住所、氏名、電話番号等の個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。

なお、入賞者の氏名及び住所（市区町村名）については公表します。

(7) 募集の規定に違反したものは、審査の対象となりません。後日違反が判明した場合には、入賞を取り消すことがあります。

(8) 応募の時点で、この募集要項に記載の事項に同意したものとします。

10 参考

開催年 (開催都県)	愛称	スローガン
平成25年 (東京都)	スポーツ祭東京2013	東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート
平成26年 (長崎県)	長崎がんばらんば国体	君の夢 はばたけ今 ながさきから
平成27年 (和歌山県)	紀の国わかやま国体	躍動と歓喜, そして絆
平成28年 (岩手県)	希望郷いわて国体	広げよう感動。伝えよう感謝。
平成29年 (愛媛県)	^{えがお} 愛顔つなぐえひめ国体	君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え
平成30年 (福井県)	福井しあわせ元気国体	織りなそう 力と技と美しさ

※ 当応募では、愛称に「茨城〇〇国体」、「〇〇茨城国体」のように、「茨城（いばらき・イバラキ・IBARAKIも可）」と「国体」の文字を必ず入れてください。

(説明の例) 福井県

<愛称> 福井しあわせ元気国体

幸福度日本一といわれる福井県で、県民の元気と創意を結集し、しあわせを感じ、元気があふれる国体を創り上げます。県民みんなで全国からの参加者を温もりの心でもてなし、交流を通じて、しあわせと元気を全国に発信します。

<スローガン> 織りなそう 力と技と美しさ

選手は持てる力と技と美しさを、福井県が誇る織物のようにタテ糸とヨコ糸に織りなし、競技に全力を尽くします。県民一人ひとり「する」「みる」「支える」のそれぞれの立場で国体に主体的に参画します。これにより相互につながりを深め、みんなで感動を共有できる国体にしよう、という想いを込めています。

11 応募・問合せ先

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6 (茨城県国体推進課内)

第74回国民体育大会茨城県準備委員会事務局

愛称・スローガン募集係

電話 029-301-5394

FAX 029-301-5399

ホームページアドレス <http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/kokutai/>

茨城県準備委員会専門委員会

第74回国民体育大会茨城県準備委員会 広報・県民運動専門委員会の専門委員を選任し、平成25年6月14日付けで委嘱したので報告する。

広報・県民運動専門委員会（23名）		
区分	所属	役職
学識経験者	茨城大学	教授
学識経験者	筑波大学	講師
報道	日本放送協会水戸放送局	放送部長
報道	茨城新聞社	編集局長
報道	茨城放送	常務取締役
スポーツ	県体育協会	事務局長
学校	県学校長会	副会長
学校	県高等学校長協会	副協会長
学校	県私学教育振興会	業務執行理事
産業経済	県商工会議所連合会	専務理事
産業経済	県商工会連合会	専務理事
産業経済	県農業協同組合中央会	専務理事
産業経済	茨城沿海地区漁業協同組合連合会	専務理事
産業経済	日本青年会議所茨城ブロック協議会	運営専務
観光	県観光物産協会	専務理事
観光	県ホテル旅館生活衛生同業組合	女将の会会長
社会团体	県社会福祉協議会	副会長
社会团体	県女性団体連盟	副会長
社会团体	県地域女性団体連絡会	副会長
社会团体	県青少年育成協会	副会長
市町村	県市長会・町村会事務局	課長
県	広報広聴課	課長
県	生活文化課県民運動推進室	室長

審 議 事 項

第74回国民体育大会開閉会式会場（案）

総務企画専門委員会に付託した本事項の審議結果が報告されたので、第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第7項第2号の規定により提案する。

1 使用予定会場

メイン会場	荒天時会場
笠松運動公園陸上競技場	笠松運動公園体育館

（参考）

<p>国体施設基準【（公財）日本体育協会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観客約3万人を収容でき，荒天対策として体育館1を有すること ・会場までのアクセス，駐車場が確保できること

○上記基準をもとに，以下の3施設を候補として検討

<県事務局が想定する施設>

- ① 笠松運動公園陸上競技場（県有）
- ② 県立カシマサッカースタジアム（県有）

<市町村からの希望>

- ③ ケーズデンキスタジアム水戸（市有）

○候補施設の比較表

候補施設名	収容人数(人)	体育館	アクセス	駐車場	余剰スペース	判断			
笠松運動公園 陸上競技場	約2万2千 (仮設対応可)	○	○	国道6号沿	○	○	○	○	
カシマサッカー スタジアム	約4万人 (充足)	○	○	県都水戸から 遠距離	×	○	国道を 挟む	×	×
ケーズデンキ スタジアム	約1万2千 (対応不可能)	×	×	道幅狭い	×	×	なし	×	×

※表のとおり，笠松運動公園陸上競技場を使用しての開催が適当であると判断される。

第74回国民体育大会 会場地市町村第二次選定（案）

総務企画専門委員会に付託した本事項の審議結果が報告されたので、第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第7項第2号の規定により提案する。

【市町村別】 太字は第二次選定競技

市町村名	開催競技名	種別	実施予定競技施設	競技数
1 水戸市	バスケットボール	成女・少女	青柳公園市民体育館 ほか ※水戸市内の施設（県有を含む） で今後調整	7
	レスリング	全種別		
	フェンシング	全種別		
	弓道	全種別		
	ラグビーフットボール	全種別		
	軟式野球	成年男子		
	高校野球(硬式) ※特別競技	少年男子		
2 日立市	卓球	全種別	新設体育館（仮称）	3
	バスケットボール	成男・少男	新設体育館（仮称）	
	軟式野球	成年男子	日立市民運動公園球場	
3 土浦市	相撲	全種別	霞ヶ浦文化体育会館	3
	軟式野球	成年男子	川口運動公園野球場	
	高校野球(軟式) ※特別競技	少年男子	川口運動公園野球場	
4 古河市	綱引 ※公開競技	全種別	古河市中央運動公園総合体育館	1
5 石岡市	バドミントン	全種別	石岡運動公園体育館	1
6 結城市	バレーボール	少年女子	かなくぼ総合体育館	1
7 龍ヶ崎市	柔道	全種別	龍ヶ崎市総合体育館たつのこアリーナ	1
8 下妻市	ソフトボール	少年男女	柳原球場 ほか	1
9 常総市	ハンドボール	少年男女	水海道総合体育館 ほか	1
10 常陸太田市	ソフトボール	成年男女	山吹運動公園野球場 ほか	1
11 高萩市	軟式野球	成年男子	高萩市民球場	2
	ウエイトリフティング	全種別	高萩市文化会館	
12 北茨城市	ソフトテニス	全種別	雨情の里テニスコート	1
13 笠間市	ゴルフ	少男・女子	宍戸ヒルズカントリークラブ	2
	軟式野球	成年男子	笠間市民球場	
14 取手市	自転車(トラック)	全種別	取手競輪場	3
	ボウリング	全種別	フジ取手ボウル	
	武術太極拳 ※公開競技	全種別	取手グリーンスポーツセンター	
15 牛久市	空手道	全種別	牛久運動公園体育館	2
	軟式野球	成年男子	牛久運動公園野球場	
16 つくば市	アーチェリー	全種別	茎崎運動公園陸上競技場	3
	自転車(ロード)	全種別	筑波山周辺特設コース	
	パワーリフティング ※公開競技	全種別	つくばカピオ	
17 鹿嶋市	サッカー	成男・少男	県立カシマサッカースタジアム ほか	1
18 潮来市	ボート	全種別	潮来ボートセンター	2
	トライアスロン	全種別	常陸利根川特設会場	
19 守谷市	ハンドボール	成年女子	常総運動公園体育館 ほか	1
20 常陸大宮市	なぎなた	全種別	西部総合公園体育館	1
21 筑西市	剣道	全種別	下館総合体育館	1
22 坂東市	ハンドボール	成年男子	岩井体育館 ほか	1
23 桜川市	ライフル射撃 (CP以外)	全種別	県営ライフル射撃場	1
24 神栖市	カヌー(スプリント)	全種別	神之池特設会場	3
	テニス	全種別	神栖海浜庭球場	
	グラウンド・ゴルフ ※公開競技	全種別	土研跡防災公園（仮称）	
25 行方市	ゲートボール ※公開競技	全種別	行方市北浦運動場北浦第1グラウンド	1
26 鉾田市	山岳	全種別	鉾田総合公園体育館及びグラウンド	1
27 茨城町	銃剣道	全種別	中央公民館	2
	ライフル射撃 (CP)	全種別	県警察学校射撃場	
28 大洗町	ゴルフ	成年男子	大洗ゴルフ倶楽部	1
29 城里町	ボクシング	全種別	水戸桜ノ牧高等学校常北校	1
30 東海村	ホッケー	全種別	東海高等学校ホッケー場 ほか	1
31 大子町	カヌー(スラローム・ワイルド)	全種別	久慈川特設会場	1
32 阿見町	セーリング	全種別	霞ヶ浦湖畔特設会場	1

(参考) 会場地市町村第二次選定(案)を含む競技別一覧 【太字は第二次選定競技】

競技名		種別	開催市町村	実施予定競技施設	
○正式競技					
1	サッカー	成男・少男	鹿嶋市	県立カシマサッカースタジアム ほか	
2	テニス	全種別	神栖市	神栖海浜庭球場	
3	ボート	全種別	潮来市	潮来ボートセンター	
4	ホッケー	全種別	東海村	東海高等学校ホッケー場 ほか	
5	ボクシング	全種別	城里町	水戸桜ノ牧高等学校常北校	
6	バレーボール	少年女子	結城市	かなくぼ総合体育館	
7	バスケットボール	成男・少男	日立市	新設体育館(仮称)	
		成女・少女	水戸市	青柳公園市民体育館 ほか	
8	レスリング	全種別	水戸市	今後調整	
9	セーリング	全種別	阿見町	霞ヶ浦湖畔特設会場	
10	ウエイトリフティング	全種別	高萩市	高萩市文化会館	
11	ハンドボール	成年男子	坂東市	岩井体育館 ほか	
		少年男女	常総市	水海道総合体育館 ほか	
		成年女子	守谷市	常総運動公園体育館 ほか	
12	自転車	トラック	全種別	取手市	取手競輪場
		ロード	全種別	つくば市	筑波山周辺特設コース
13	ソフトテニス	全種別	北茨城市	雨情の里テニスコート	
14	卓球	全種別	日立市	新設体育館(仮称)	
15	軟式野球	成年男子	水戸市	水戸市民球場	
		成年男子	土浦市	川口運動公園野球場	
		成年男子	日立市	日立市民運動公園野球場	
		成年男子	笠間市	笠間市民球場	
		成年男子	牛久市	牛久運動公園野球場	
成年男子	高萩市	高萩市民球場			
16	相撲	全種別	土浦市	霞ヶ浦文化体育会館	
17	フェンシング	全種別	水戸市	今後調整	
18	柔道	全種別	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市総合体育館たつのこアリーナ	
19	ソフトボール	成年男女	常陸太田市	山吹運動公園野球場 ほか	
		少年男女	下妻市	柳原球場 ほか	
20	バドミントン	全種別	石岡市	運動公園体育館	
21	弓道	全種別	水戸市	県武道館弓道場	
22	ライフル射撃	CP	全種別	茨城町	県警察学校射撃場
		CP以外	全種別	桜川市	県営ライフル射撃場
23	剣道	全種別	筑西市	下館総合体育館	
24	ラグビーフットボール	全種別	水戸市	水戸市立サッカー・ラグビー場, ケーズデンキスタジアム水戸	
25	山岳	全種別	鉾田市	鉾田総合公園体育館及びグラウンド	
26	カヌー	スプリント	全種別	神栖市	神之池特設会場
		スラローム・ワイルド	全種別	大子町	久慈川特設会場
27	アーチェリー	全種別	つくば市	荃崎運動公園陸上競技場	
28	空手道	全種別	牛久市	牛久運動公園体育館	
29	ゴルフ	少男・女子	笠間市	宍戸ヒルズカントリークラブ	
		成年男子	大洗町	大洗ゴルフ倶楽部	
30	なぎなた	全種別	常陸大宮市	西部総合公園体育館	
31	ボウリング	全種別	取手市	フジ取手ボウル	
32	トライアスロン	全種別	潮来市	常陸利根川特設会場	
33	銃剣道	全種別	茨城町	中央公民館	
○公開競技					
1	綱引	全種別	古河市	古河中央運動公園総合体育館	
2	武術太極拳	全種別	取手市	取手グリーンスポーツセンター	
3	パワーリフティング	全種別	つくば市	つくばカピオ	
4	ゲートボール	全種別	行方市	行方市北浦運動場北浦第1グラウンド	
5	グラウンド・ゴルフ	全種別	神栖市	土研跡防災公園(仮称)	
○特別競技					
1	高等学校野球	硬式	少年男子	水戸市	水戸市民球場
		軟式	少年男子	土浦市	川口運動公園野球場

○ 合意 39 競技 (正式競技33, 公開競技5, 特別競技1)

○ 未合意 4 競技 (陸上競技, 水泳, 体操, 馬術)

○ 保留 1 競技 (クレール射撃)

【全44競技】

第74回国民体育大会広報基本方針（案）

広報・県民運動専門委員会に付託した本事項の審議結果が報告されたので、第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第7項第2号の規定により提案する。

第74回国民体育大会開催基本方針に基づき、大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚と県民総参加の実現を図るとともに、国体開催といばらきの魅力を全国に発信するため、次のとおり広報活動を展開する。

- 1 県・市町村，関係機関，企業，NPO，ボランティア団体，本県ゆかりのアスリート等との緊密な連携と協力のもとに，各種広報媒体等を効果的に活用し，積極的に県内外に国体の開催に向けた情報を発信していく。
- 2 報道機関との連携や，多様なメディアの活用により，大会に関する情報を迅速かつ効果的に伝達するとともに，いばらきの魅力を全国に発信する。
- 3 大会を象徴し，広く県民に愛されるような愛称やスローガン，マスコット等を制定し，その普及を図ることにより，国体開催の機運を高める。
- 4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し，その感動と興奮を永く記録にとどめ，開催成果をいばらきの財産として未来へ継承する。

第74回国民体育大会広報基本計画（案）

広報・県民運動専門委員会に付託した本事項の審議結果が報告されたので、第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第7項第2号の規定により提案する。

第74回国民体育大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。

1 愛称・スローガン等による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。

- (1) 愛称・スローガン等の制定及び普及
- (2) マスコットの制定及び普及
- (3) イメージソングの制定及び普及

2 印刷物による広報

各種印刷物の作成及び既存の広報紙等を活用し、積極的な広報活動を展開する。

- (1) 広報紙の発行
- (2) ポスターの作成
- (3) パンフレット等の作成
- (4) 各種ガイドブックの作成
- (5) 県、市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物（広報紙等）の活用

3 多様なメディアによる広報

報道機関との連携を密にし、迅速かつ効果的な情報の伝達に努める。

また、インターネットなど多様なメディアを活用し、いばらきの魅力を効果的に全国に発信する。

- (1) 新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進
- (2) 県・市町村の広報活動（ラジオ、テレビ、インターネットテレビ）の活用
- (3) インターネットや新たなメディアの活用

4 イベントによる広報

大会開催までの節目における啓発イベントを開催するとともに、県民運動や各種イベントと連携した広報活動を実施する。

- (1) 啓発イベントの開催
- (2) 県民（市町村民）運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携

5 屋外広告物による広報

広告塔や横断幕等を設置して国体開催の広報に努める。

- (1) 広告塔，歓迎塔，歓迎アーチ等の設置
- (2) 横断幕，懸垂幕等の設置
- (3) 案内板，カウントダウンボード等の設置

6 映像による広報

県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。

- (1) 前回国体記録映像等（DVD等）の貸出
- (2) 広報用映像（DVD等）の制作及び貸出

7 参加章等の作成

大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。

- (1) 参加章，記念章等の作成
- (2) 記念グッズ等の作成

8 記録映像等の制作

大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。

- (1) 大会記録映像（DVD等）の制作
- (2) 大会記録写真集の制作

9 その他

大会の報道活動に関し、その円滑な運営を図るための機関として報道委員会を設置する。

その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。

参 考 资 料

第74回国民体育大会茨城県準備委員会常任委員会名簿

【会長】1名 【副会長】8名 【常任委員】50名 計59名

	役職	選出区分	機関・団体名および役職	氏名	
1	会長(委員長)	県関係	茨城県知事	橋本 昌	
2	副会長 (副委員長)	県議会関係	茨城県議会議長	白田 信夫	
3		県関係	茨城県副知事	山口 やちる	
4			茨城県副知事	榊 真一	
5		県教委関係	茨城県教育委員会委員長	福岡 和子	
6		市町村関係	茨城県市長会長	会田 真一	
7			茨城県町村会長	小谷 隆亮	
8			県庁所在地市長	高橋 靖	
9		県体協関係	公益財団法人茨城県体育協会会長	角田 芳夫	
10	常任委員	県議会関係	茨城県議会副議長	藤島 正孝	
11			茨城県議会総務企画委員会委員長	錦織 孝一	
12			茨城県議会防災環境商工委員会委員長	神達 岳志	
13			茨城県議会保健福祉委員会委員長	西野 一	
14			茨城県議会農林水産委員会委員長	石井 邦一	
15			茨城県議会土木企業委員会委員長	鈴木 亮寛	
16			茨城県議会文教警察委員会委員長	横山 忠市	
17			県関係	茨城県理事兼政策審議監	野口 通
18				茨城県理事兼知事公室長	小野 嘉久
19		茨城県総務部長		福田 毅	
20		茨城県総務部理事兼地域支援局長		今橋 裕麿	
21		茨城県企画部長		小松原 仁	
22		茨城県企画部理事兼科学技術振興監		増子 千勝	
23		茨城県生活環境部長		泉 幸一	
24		茨城県生活環境部理事兼防災・危機管理局长		丹 勝義	
25		茨城県保健福祉部長		土井 幹雄	
26		茨城県商工労働部長		横山 仁一	
27		茨城県農林水産部長		柴田 眞幸	
28		茨城県土木部長		立藏 義明	
29		茨城県企業局長		中島 敏之	
30		茨城県病院事業管理者		金子 道夫	
31		茨城県教育委員会教育長	小野寺 俊		
32		茨城県警察本部長	荻野 徹		
33		市町村関係	茨城県市議会議長会会長	田口 文明	
34			茨城県町村議会議長会会長	青木 武明	
35			茨城県市町村教育委員会連合会会長	浅田 順	
36		スポーツ関係	公益財団法人茨城県体育協会副会長	堀口 卓司郎	
37			公益財団法人茨城県体育協会副会長	高山 能昌	
38			社団法人茨城県レクリエーション協会会長	岡田 広	
39			茨城県スポーツ推進委員協議会会長	本橋 道明	
40			茨城県スポーツ推進審議会委員長	巽 申直	
41			茨城県障害者スポーツ・文化協会会長	橋本 昌	
42			茨城県総合型地域スポーツクラブ協議会会長	大和 道男	
43	茨城県中学校体育連盟会長		相吉 新一		
44	茨城県高等学校体育連盟会長		根本 聡		
45	学校関係	茨城県中学校長会会長	吉澤 一喜		
46		茨城県高等学校長協会会長	原 篤範		
47		茨城県私学協会会長	大窪 範光		
48	産業・経済関係	一般社団法人茨城県経営者協会会長	鬼澤 邦夫		
49		茨城県商工会議所連合会会長	和田 祐之介		
50		茨城県商工会連合会会長	外山 崇行		
51		茨城県中小企業団体中央会会長	幡谷 祐一		
52		公益社団法人日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会会長	大島 郁弘		
53	通信・運輸関係	一般社団法人茨城県バス協会会長	米川 公誠		
54	宿泊・観光関係	一般社団法人茨城県観光物産協会会長	橋本 昌		
55	医療・福祉関係	一般社団法人茨城県医師会会長	小松 満		
56		社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長	関 正夫		
57	社会団体関係	大好きいばらき県民会議理事長	幡谷 浩史		
58		茨城県女性団体連盟会長	大越 福枝		
59		茨城県地域女性団体連絡会会長	櫻井 よう子		